

【例題－獣医師 4】

寄生虫の生活環に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. 寄生虫の中には、生活環に複数の宿主を必要とするものがある。このような寄生虫では、寄生により何らかの病原性を発揮する宿主を終宿主と呼ぶ。
2. 寄生虫の中には、生活環に待機宿主が存在するものがある。このような寄生虫では、生活環の完成に待機宿主が必要不可欠である。
3. 線虫類や吸虫類は雌雄異体で有性生殖を行うのに対し、条虫類は雌雄の区別がなく体内に生殖器官を持たない。
4. 糞線虫の生活環には、宿主体外に排出された幼虫が、感染型幼虫に発育して経皮感染する直接型生活環と、雌雄の成虫に発育して有性生殖を行う間接型生活環がある。
5. 感染動物から他の動物への寄生虫の間接伝播の様式には、機械的伝播と生物学的伝播がある。いずれの伝播様式においても、寄生虫を伝播する動物は節足動物に限られる。

(正答) 4